

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

別添資料6

事業所名：いわき生野学園 キッズ広場 とけいワニ

保護者等数（児童数）：18 回収数：16 割合：88%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	16					・配置基準は十分満たしたうえで、各クラスの数に応じた部屋の広さを考えています。また、共有のスペースにおいてはクラスが重ならないよう、打ち合わせを行い使用しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	14			2		・配置基準は満たしていますが、引き続き、補充できるよう努めてまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	16					・継続して、安心して過ごしやすい環境整備に努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	16					・継続して清潔で心地よく過ごせるよう努めてまいります。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	16					・引き続き、保護者の皆様の想いを汲みつつお子様の成長に沿った支援計画を作成してまいります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	15				1	・引き続き、お子様の現状を踏まえた支援計画を作成し、提示してまいります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	16					・引き続き日々の支援を振り返り、職員同士確認しつつ、支援計画に沿った支援を続けてまいります。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	15				1	・引き続き、毎月活動プログラムが固定しないよう月案を作成し、季節の遊びや、お子さん一人一人が楽しめる遊びを行っていきたいと思います。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	8				8	・今年度は夏祭りや学園祭で地域との交流を図ってきました。また今回初めて地域の保育園の園児と一緒に芋ほりを行いました。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	16					・引き続き、丁寧な説明に努めてまいります。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	16					・引き続き、日々の様子や今後の課題、課題を達成するための支援方法等保護者の皆さんに説明しています。
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングIV等）が行われている	9			1	6	・機会があればプログラムを受けてみたいです。 ・クラス交流会（参観）や懇談においてお伝えしていますが、もう少し充実してけるよう努めてまいります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていくか	16					・引き続き、日々の連絡ノートや送迎時に活動の状況を伝え、保護者の方との共通理解に努めてまいります。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	16					・引き続き時間の可能な限り、保護者の方と話せる機会が持てるよう努めてまいります。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
適切な支援の提供	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	13	1	1	1		・保護者様同士が関わられる行事（運動会・お祭り・交流会・参観）を企画実施していますが、他にも関わりを持てるような行事を企画していきたいと思えます。	
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	16						・引き続き相談や申し入れを受けた場合は、迅速且つ適切に対応していくよう努めてまいります。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	16						・引き続き、保護者さまと意思疎通が図れるよう連絡ノート及び必要に応じて電話等において情報をお伝えできるよう努めてまいります。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	16					・業務に関する自己評価の結果が子どもや保護者に対して発信されている部分が分かりません	・自己評価については年に1回ですが、引き続き、毎月の園便り等と通じて情報を発信してまいります。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	16						・引き続き、個人情報の取り扱いには十分配慮し、取り組んでまいります。
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	16					・各種マニュアルについて整備はできていますが、周知不足のところもあるようですので、説明に努めていきたいと思えます。	
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	16					・引き続き各種避難訓練を実施し、有事の際混乱なく対応できるよう努めてまいります。	
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしている	13	1		2		・引き続き、子どもたちが楽しんで登園できるよう努めてまいります。	
	23 事業所の支援に満足している	16					・引き続き、支援に満足していただけるよう努めてまいります。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。